

普及活動情勢報告

(各月の普及の動き毎月25日までに報告)

普及活動情勢報告 (平成25年10分)

中央東農業振興センター農業改良普及課

情勢報告

J A土佐香美ユズ生産部会のカラーリング講習会



果実等級の目慣らしを行う参加者

9月24日、物部町影仙頭でカラーリング講習会を開催しました。

農業改良普及課からは、カラーリング処理時のエチレンガスの調整方法や注意点について説明しました。

篤農家から、「早く着色させようと温度やガス濃度を上げすぎるとヘタ枯れしやすい」「今年は高温の影響からか、処理をしても色がつきにくい」などのアドバイスがあり、新規就農者との情報交換もできました。

農業改良普及課は、今後も栽培講習会等を通じて、後継者の青果出荷量向上に向けた支援を行います。

J A土佐香美果樹部露地みかん部会が鳥獣被害対策学習会を開催



講師の説明を聴く参加者

9月27日、香我美町の山北公民館で、四国自然史科学研究センターから講師を招き、生産者、関係機関の合計30名で鳥獣被害対策学習会を開催しました。

学習会では、シカやイノシシの生態や被害対策、香我美町西川地区での鳥獣生息状況等について学びました。

参加者からは、「地域における実態が良く分かった」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、露地みかん部会の鳥獣害対策を支援していきます。

第17回米づくり親子セミナー (稲刈り体験)



稲の刈り方の説明を聞く児童ら

10月7日、南国市上倉の「梅星館」及び学習田で開催され、大湊・日章小学校の5年生とその保護者、農家、関係機関の89名が参加しました。

農業改良普及課は、刈取り方法や、昔の稲刈り～食べられるお米になるまでの作業工程等を紹介しました。

児童からは「これでお茶碗1杯分くらいかな？」等の声が聞かれ、稲刈り体験を楽しんでいました。

農業改良普及課は、今後も親子セミナー感謝祭において水稲への関心を高め、児童へ水稲の学習会を行い、学校給食米の栽培を通じた食育活動を支援していきます。

南国市営農改善会畜産部会でたい肥利用促進のためのPR活動



たい肥を説明するパネル等

10月11、12日、農業技術センターで開催された「農業振興フェア」で南国市営農改善会畜産部会がたい肥利用促進のためのPR活動を行いました。

農業改良普及課は、水稲や園芸でのたい肥利用効果や使用方法を紹介し、アンケート調査を実施しました。

参加者からは「たい肥は使いたいが、使用方法がわからない。」「たい肥の臭いが気になる。」等の声が聞かれました。

農業改良普及課は、作物栽培の基本となる土づくりを推進するため、アンケート結果から生産者が抱えているたい肥の印象等を変えるため、たい肥の効果や有用性を紹介していきます。